

名称等 **平和を考える小中学生作文集第31集の配布**

実施日時 **令和2年3月13日(金曜日)から**

担当 **財務部 総務課**

直通 055-934-4712 内線 2377

1 内容

沼津市は昭和62年3月20日に「核兵器廃絶平和都市宣言」をし、平和を啓発する事業の一環として、平成元年度から「平和を考える小中学生作文集」を発行しています。

このたび、第31集が完成したので、無料配布いたします。

- (1) 作品の概要 戦争や原爆などについて、授業や読書又は祖父母の体験談から感じたことなどについて書かれた作文や詩がまとめられています。
- (2) 作者 沼津市内の学校に通う小学生及び中学生
- (3) 作品数 108の応募作品〔小学生作品34／中学生74作品〕の中から、審査編集委員会の選考を経た55作品（小学生19作品／中学生36作品）を掲載
- (4) 配布数 日本語版：2,800部 英語訳版：500部
- (5) 配布場所 3月13日（金）から下記の場所で配布します。
市役所（3F総務課・2F市民相談センター）、
各市民窓口事務所、市立図書館、明治史料館など
- (6) 料金 無料
- (7) その他 市ホームページにも作品を掲載します。
<https://www.city.numazu.shizuoka.jp/shisei/office/ichiran/zaimu/soumu.htm>

2 特徴

- ・テレビ、インターネット等をきっかけに平和について考える作品が見受けられました。
- ・今回の作文集では、戦争の実体験者から直接話を聞くことができる貴重な世代であることを生徒たち自身が自覚し、被爆国として、日本国内のみでなく世界に対しても核兵器の脅威や戦争の悲惨さを訴えていかなければならないという作品が多く見受けられました。